

校長通信

ぽかぽか便り パート2

No.1

天理市立井戸堂小学校

令和5年4月27日

文責 阪本 真紀子

よろしくお願いたします



校長の阪本です。本年度で2年目です。退職・転出教職員、本年度教職員の紹介は裏面です。ご確認ください。教職員一同力を合わせて教育活動に取り組んでまいります。どうぞよろしくお願いたします。

昨年度の6年生にネーミングしてもらった「ぽかぽか便り」を、本年度は「ぽかぽか便り パート2」として発行してきたいと思ひます。主に学校の様子をお伝えしていきます。また、学校のホームページにも今後アップしていきますので、カラーバージョンはそことご覧ください。

1年生、入学おめでとうございます！ みんなのやさしさにぽかぽか



4月11日に、35名の1年生を迎えました。本年度は、転入のお友だちも加え、児童261名でのスタートです。入学式、わくわくドキドキでしたが、1年生の子どもたち、とっても立派でした。がんばって元気よくお返事もしてくれました。お話もしっかり聞けました。

翌日12日から1年生は歩いて登校です。慣れない1年生にとって、これはかなり大変なことです。もちろん連れてきてくれる子どもたちにとっても大変なことです。うまいこと登校してくれるかなと、正門で迎えます。そこで感じたことは、予想以上の1年生の頑張り、さらに予想を超える6年生をはじめとした周りの子どもたちのやさしさです。後ろをちらちら振り返りつつ、歩く速さを合わせている班長さん。道路に1年生がはみ出さないように、気を付けながら手を添えてあげている子。学校に着いたとたん転んでしまった1年生の周りに子どもたちがさっと集まり、手を差し出して立たせてあげている姿もありました。ちょっとけがをしたものの、元気に歩き出す1年生。また、遠目に見ていると、昇降口に向かいたがらない1年生に周りに子どもたちが一生懸命声をかけているようです。安心したのか一緒に歩き出す1年生。その様子を近くで見ていた幼稚園の先生が、「心配して見ていたのですが、感動して涙が出そうになりました。やさしいですね。」と涙目で話してくださいました。1年生教室の様子を見に行くと、笑顔でお話してくれたのでほっとしました。元気づけてくれた子どもたちのおかげだなと思ひました。心がぽかぽかになりました。

また、下校時には、見守りボランティアの方が付き添ってくださっています。ありがとうございます。

まだまだ、慣れないことが続く1年生。そろそろ疲れも出てくると思ひます。もちろん疲れが出てくるのは周りの子どもたちも同じです。そんな時こそ、やさしい言葉と態度で支え合い、しんどい時期を一緒に乗り越えていきましょう。

